

新規受託項目

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別なご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、下記項目につきまして、検査の受託を開始いたしますのでご案内申し上げます。

謹白



項目名

- アルドステロン(CLEIA)/レニン活性比 (PAC/PRA比)

(依頼コード No.13558)

- アルドステロン(CLEIA)/活性型レニン定量比 (PAC/ARC比)

(依頼コード No.13559)

受託開始日 2022年1月24日(月) ご依頼分より

2021年10月16日に日本内分泌学会から「原発性アルドステロン症診療ガイドライン2021」が発刊され、CLEIA法による血漿アルドステロン(PAC)および、血漿アルドステロンとレニン活性(PRA)または活性型レニン定量(ARC)との比(ARR)が推奨されたと同時に、基準値(カットオフ値)の見直しも行われました。

弊社では、この日本内分泌学会の新ガイドラインが推奨する基準値(カットオフ値)を採用した血漿アルドステロン/レニン活性比(PAC/PRA比)および血漿アルドステロン/活性型レニン定量比(PAC/ARC比)の受託を開始いたします。

【参考URL】

(一社)日本内分泌学会 監修: 原発性アルドステロン症診療ガイドライン2021.

https://www.jstage.jst.go.jp/article/endocrine/97/S.October/97_1/_article/-char/ja (2022.1.14閲覧)

次ページに続きます

株式会社 **第一岸本臨床検査センター**

札幌本社: 〒007-0867 札幌市東区伏古七条三丁目5番10号 ☎(011)787-2111 FAX(011)787-2191

資料、お問い合わせは担当者または最寄りの営業所までお願いいたします。

アルドステロン(CLEIA)/レニン活性比(PAC/PRA比)

ご依頼時は必ず下記3項目を同時にご依頼ください。

- 依頼コードNo.13558：アルドステロン(CLEIA)/レニン活性比
- 依頼コードNo.13485：アルドステロン
- 依頼コードNo.01151：レニン活性

受託要領

依頼コードNo.	13558
検査項目名	アルドステロン(CLEIA)/レニン活性比
統一コード	4D120-0000-022-919
所要日数	3~4
検査方法	計算法
基準値	<p>スクリーニング陽性基準 [原発性アルドステロン症 診療ガイドライン2021]より ARR：アルドステロン/レニン比 PAC：血漿アルドステロン濃度 PRA：血漿レニン活性</p> <p>PAC(CLEIA法)とPRAを測定し、ARR(PAC/PRA比)が≥ 200かつPAC(CLEIA法)$\geq 60\text{pg/mL}$で陽性と判定。ただし、CLEIAによる測定値が普及、一般化し、CLEIA法による至適カットオフ値が確立するまでは、ARR 100~200をARR境界域と位置付け、ARR 100~200かつPAC(CLEIA法)$\geq 60\text{pg/mL}$も暫定的に陽性と判定。</p>
単位	なし
報告範囲	1~10000000
報告桁数	整数
備考	<p>日本高血圧学会の「高血圧治療ガイドライン2019」に準拠したカットオフ値(アルドステロン/レニン活性比:200以下)をご利用される場合は、「依頼コードNo.13496:PAC/PRA」をご依頼ください。</p> <p>また、当該項目の総合検査案内備考欄に『基準値は「高血圧治療ガイドライン2019」に準拠したカットオフ値です。活性比のアルドステロンはRIA相当値で計算いたします。』を追記させていただきます。</p>

【検査方法の参考文献】

アルドステロン 佐藤文俊, 他: 医学と薬学 76, 1819-1826, 2019.
 レニン活性 宇津貴央, 他: 医学と薬学 73, 311-321, 2016.

アルドステロン(CLEIA)/活性型レニン定量比 (PAC/ARC比)

ご依頼時は必ず下記3項目を同時にご依頼ください。

- 依頼コードNo.13559：アルドステロン(CLEIA)/活性型レニン定量比
- 依頼コードNo.13485：アルドステロン
- 依頼コードNo.13518：活性型レニン定量

受託要領

依頼コードNo.	13559
検査項目名	アルドステロン(CLEIA)/活性型レニン定量比
統一コード	4D122-0000-022-919
所要日数	3~4
検査方法	計算法
基準値	<p>スクリーニング陽性基準 [原発性アルドステロン症 診療ガイドライン2021]より ARR：アルドステロン/レニン比 PAC：血漿アルドステロン濃度 ARC：活性型レニン定量</p> <p>PRAの代替としてARCを用いる場合、ARR(PAC/ARC比)が≥ 40かつPAC(CLEIA法)$\geq 60\text{pg/mL}$で陽性と判定。ただし、アルドステロン(CLEIA)/レニン活性比の判定基準に準じてARR 20~40をARR境界域と位置付け、ARR 20~40かつPAC(CLEIA法)$\geq 60\text{pg/mL}$も暫定的に陽性と判定。</p>
単位	なし
報告範囲	1~10000000
報告桁数	整数
備考	<p>日本高血圧学会の「高血圧治療ガイドライン2019」に準拠したカットオフ値(アルドステロン/活性型レニン定量比：40以下)をご利用される場合は、「依頼コードNo.13497：PAC/ARC」をご依頼ください。</p> <p>また、当該項目の総合検査案内備考欄に『基準値は「高血圧治療ガイドライン2019」に準拠したカットオフ値です。定量比のアルドステロンはRIA相当値で計算いたします。』を追記させていただきます。</p>

【検査方法の参考文献】

アルドステロン 佐藤文俊, 他: 医学と薬学 76, 1819-1826, 2019.
 活性型レニン定量 佐藤文俊, 他: 医学と薬学 76, 1827-1832, 2019.